

東広島市立暁保育所

園庭に畑・田んぼづくり ～栽培活動がより身近に感じられるように～

保育環境づくりのポイント

暁保育所周辺は、山や木、田んぼや畑に囲まれて、とても自然豊かです。しかし、園外だけではなく、もっと身近に自然に触れ合う方法はないかと考え、園庭に田んぼづくりをすることになりました。また、1つの目標に向かって取り組むことで、互いの良さに気付き、認め合い、協力する気持ちを育みたいと考え、年中クラスの子どもを中心に、プロジェクトをスタートしました。ただし、途中で大きな壁にあたり、田んぼから畑に変更。できあがった畑で、来年度はいろいろな野菜を子ども達と一緒に栽培していこうと思っています。また、米作りはコンテナで行うことにしました。こちらは地域の方に教えていただく予定です。

～こどもたちのこの力を育みたい～

- 感じる・気付く力
- うごく力
- 考える力
- やりぬく力
- 人とかかわる力

取組み内容

田んぼプロジェクト開始

「みんなの食べているごはんは、どうやって作られるのか知ってる？」手作りの紙芝居で子ども達と一緒に学びました。



「みんなで田んぼづくりしよう。えい、えい、おー！」広い園庭に8畳分の田んぼを作ることになりました。硬い地面を一生懸命耕しました。一致団結する姿がありました。

化石かも！



なんか硬い物が出てきた！

「続きは、先生たちに任せて！」8月の暑期中、スコップやつるはし、鍬など、いろいろな道具を駆使して、職員が掘り進めていきました。目標は、深さ30cmです。



ご指導いただいた自然体験活動アドバイザーの関口先生と一緒に記念撮影。

掘ったぞ～！



しかし、田んぼを完成するには、水を通さないための防水シートが必要です。コスト面から断念！

なんとなく形になり...



カチカチだった地面が、徐々に柔らかくなってきました。



発想の転換！畑づくりへ！

肥料と土を混ぜ込みました。



遂に、完成！



コンテナの田んぼに、レンゲソウの種をまきました。



食器棚づくり

木村先生のご指導のもと、念願の食器棚を作ることができました。



畑の周りは、プレックコンポーネント様よりいただいた木の端材を敷き詰めました。また、食器棚の材料もいただきました。



<今回の取組みを通して>『田んぼづくり』という目標に向けて、子ども達や職員が一致団結し、やり遂げた後の達成感や喜びを共有することができました。途中で挫折しそうになりましたが、職員がアイデアを出し合い、ステキな畑ができました。

所長 山口 泉



子ども達の遊びが広がります。